



ハイライト

農家に配布されたキット	8,000台
Starlink設置時間	2時間未満
Starlinkにより提供される速度	120 Mbps

「当社は、携帯電話のカバレッジに課題を抱える農家が、事業運営における接続性の価値を最大化できるよう、衛星通信サービスを農場に大規模に導入しています。このSATCOMソリューションにより、John Deereの技術スタックが活用可能となり、すべての農家が、現在の精密農業技術に加え、将来導入する新たな革新的ソリューションを十分に利用できるようになります。」

ジャーミー・ヒンドマン、上級副社長兼
最高技術責任者

主なメリット

- | | | | |
|----|--|----|--|
| 01 | 農村部の接続性に課題を抱える農家が、精密農業技術を十分に活用できるようにする | 03 | 最大120 Mbpsの速度及び25ミリ秒の低遅延による業界最高水準の性能 |
| 02 | 一貫した機械間通信を通じて、農家の業務効率及び収益性を向上させる | 04 | 遠隔診断及び強化された自己修理ソリューションにより、機械のダウンタイムを削減 |

背景

John Deereは農業機械のグローバルリーダーであり、農家に精密農業及び自律型ソリューションを提供するため、技術への依存を一層高めています。

こうしたデジタルツールに対する需要が高いにもかかわらず、ブラジルの農地の約70%及び米国の農地の約30%では、十分な地上携帯電話カバレッジがありません。

この接続性の不足により、農家はリアルタイムのデータ共有及び自律型機器の運用といった重要な技術進歩を活用できずにいます。

この課題を克服するため、Deereは、最も遠隔の環境においても信頼性の高い接続性を提供し、同社の技術対応製品が農家に価値を提供できるようにする、堅牢な通信ソリューションを必要としていました。

当社のソリューション

2024年1月、John Deereは、同社の機械に信頼性の高い接続性をもたらすため、業界初となるスペースXとの協業を開始しました。

Starlinkを標準提供とすることで、通信上のギャップを回避し、精密農業を大規模に実現することが可能になります。Deereは、従来接続性が不十分であった地域において、遠隔診断及び自律航行のような高帯域幅アプリケーションを支援できるようになりました。

ブラジルにおける主要な農村及び農業地域では信頼性の高いカバレッジが不足しているため、Starlink搭載機械の提供が優先事項となりました。

ブラジル以外にも、Starlinkは米国、オーストラリア、カナダ及びニュージーランドにおいてDeereの機械を接続しており、さらなる拡大が計画されています。

耐久性を高めたStarlink端末、4G LTEモデム及びJohn Deere Operations Centerへの接続を含む設置全体は、2時間未満で完了します。